

平成28年 9月14日
中部地方整備局
豊橋河川事務所

日常生活の節水にご協力をお願いします ～河川環境の監視に努め、自主節水を呼びかけます～

豊川流域では平年より降雨量が少なく、渇水の傾向が続いており、宇連ダムを始めとする水源は、例年に比べ余裕のない状況です。

このため、豊川下流域の5市（豊橋市、豊川市、新城市、蒲郡市、田原市）及び豊川用水に係る利水者（※）は、主要な水源である宇連ダム等の水量をできる限り確保するため、9月15日より自主節水を行うことになりました。

豊橋河川事務所は、今後も河川環境の悪化等の恐れがあることから、引き続き河川環境の監視に努めてまいります。

また、関係機関と協働で節水の呼びかけをおこなってまいりますので、皆様におかれましては、日常生活において、節水にご協力をお願いします。

1. 現在の水源状況（平成28年9月14日（水）午前0時現在）

・水源状況：

貯水量 26,643千m³、貯水率 51.4%

（宇連ダム、大島ダム、各調整池等の合計値）

詳細は以下の水資源機構ホームページをご覧ください。

<http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>

2. 配布先

- ・豊橋市政記者会、豊川市政記者クラブ、新城市政記者クラブ

※ 豊川用水に係る利水者

愛知県企業庁、静岡県企業局、豊川総合用水土地改良区、
牟呂用水土地改良区、松原用水土地改良区、湖西用水土地改良区

中部地方整備局 豊橋河川事務所

事業対策官 大森 正昭 TEL：0532-48-8107

調査課長 高橋 由典 FAX：0532-48-8100